

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 5 月 1 日(2025.5.1)

【公開番号】特開 2024-161396(P2024-161396A)  
【公開日】令和 6 年 11 月 19 日(2024.11.19)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-216  
【出願番号】特願 2024-119369(P2024-119369)  
【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30(2006.01)  
H 0 5 B 33/14(2006.01)  
H 1 0 K 59/10(2023.01)  
H 1 0 K 59/123(2023.01)  
H 1 0 D 86/40(2025.01)  
G 0 2 F 1/1368(2006.01)

10

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 8  
H 0 5 B 33/14 Z  
H 1 0 K 59/10  
H 1 0 K 59/123  
H 0 1 L 29/78 6 1 4  
G 0 2 F 1/1368

20

【手続補正書】  
【提出日】令和 7 年 4 月 22 日(2025.4.22)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画素部と、走査線駆動回路と、を有し、  
前記走査線駆動回路は、第 1 乃至第 5 のトランジスタを有し、  
前記第 1 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方は、前記第 5 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方及び第 1 の配線と常に導通し、  
前記第 1 のトランジスタのゲート電極としての機能を有する第 1 の導電層は、前記第 3 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方としての機能と、前記第 4 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方としての機能と、を有する第 2 の導電層を介して、前記第 2 のトランジスタのゲート電極としての機能を有する第 3 の導電層と常に導通し、  
前記第 2 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方は、前記第 3 のトランジスタのゲート電極と常に導通し、  
前記第 2 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の他方は、第 2 の配線に電気的と常に導通し、  
前記第 3 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の他方は、前記第 2 の配線と常に導通し、  
前記第 3 のトランジスタのゲート電極は、前記第 5 のトランジスタのゲート電極と常に導通し、  
前記第 2 のトランジスタは、前記第 3 の導電層の上に重なるチャンネル形成領域を含む第

50

1 の半導体層を有し、

前記第 1 の配線は、前記走査線駆動回路から出力される信号を前記画素部へ伝達する機能を有し、

前記画素部は、第 6 のトランジスタを有し、

前記第 6 のトランジスタは、ゲート電極としての機能を有する第 4 の導電層と、前記第 4 の導電層の上に重なるチャネル形成領域を含む第 2 の半導体層と、を有し、

平面視において、前記第 2 の半導体層の周縁は全て前記第 4 の導電層と重なっている表示装置。

【請求項 2】

画素部と、走査線駆動回路と、を有し、

10

前記走査線駆動回路は、第 1 乃至第 5 のトランジスタを有し、

前記第 1 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方は、前記第 5 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方及び第 1 の配線と常に導通し、

前記第 1 のトランジスタのゲート電極としての機能を有する第 1 の導電層は、前記第 3 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方としての機能と、前記第 4 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方としての機能と、を有する第 2 の導電層を介して、前記第 2 のトランジスタのゲート電極としての機能を有する第 3 の導電層と常に導通し、

前記第 2 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の一方は、前記第 3 のトランジスタのゲート電極と常に導通し、

20

前記第 2 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の他方は、第 2 の配線に電氣的と常に導通し、

前記第 3 のトランジスタのソース電極又はドレイン電極の他方は、前記第 2 の配線と常に導通し、

前記第 3 のトランジスタのゲート電極は、前記第 5 のトランジスタのゲート電極と常に導通し、

前記第 2 のトランジスタは、前記第 3 の導電層の上に重なるチャネル形成領域を含む第 1 の半導体層を有し、

前記第 1 の配線は、前記走査線駆動回路から出力される信号を前記画素部へ伝達する機能を有し、

30

前記画素部は、第 6 のトランジスタを有し、

前記第 6 のトランジスタは、ゲート電極としての機能を有する第 4 の導電層と、前記第 4 の導電層の上に重なるチャネル形成領域を含む第 2 の半導体層と、ソース電極又はドレイン電極の一方としての機能を有する第 5 の導電層と、ソース電極又はドレイン電極の他方としての機能を有する第 6 の導電層と、を有し、

平面視において、前記第 2 の半導体層の周縁は全て前記第 4 の導電層と重なっており、

平面視において、前記第 5 の導電層は、前記第 6 の導電層によって挟まれた領域を有する表示装置。

40